

(別紙1)

令和 元年 10月 10日

利益相反審査自己申告書

臨床研究利益相反審査委員会委員長 殿

所属 保健・医療推進センター

職名 助教

氏名 相良 郁子

相  
良

1. 研究課題名：運動を習慣化する動機付け方法の探索

～歩いて健康貯金 あなたの一步が世界の子どもの命と未来を守る～

2. 研究者名：相良 郁子，古林 正和，林田 雅希，田山 淳，小川 さやか，福原 視美，Bernick Peter John，武岡 敦之，前田真由美，黒木優子，清家陽子，吉田加奈，川添百合香，佐藤 俊太朗，調 漢

3. 外部活動の有無<sup>(\*)1</sup>（診療および公的活動並びに5. に該当するものを除く）有／無

（有の場合のみ、企業・団体ごとに記載）

企業・団体名：

活動内容：

4. 1企業・団体から年間100万円を超える収入の有無<sup>(\*)1</sup>（診療報酬及び5. 又は6. に該当するものを除く）有／無

（有の場合のみ、企業・団体ごとに記載）

企業・団体名：

収入の内容（報酬・給与、原稿料、講演料、特許料収入・ロイヤリティ等）：

収入金額： 円／年

金銭以外の収入等（内容及び評価額）：

5. 申請臨床研究に係る産学官連携活動<sup>(\*)2</sup>の有無<sup>(\*)1</sup> 有／無

(有の場合のみ、企業・団体ごとに記載)

企業・団体名：

活動内容：

授受金額（年間100万円を超える場合のみ。金銭以外の財産の授受を含む）：

6. 産学官連携活動の相手先のエクイティ<sup>(\*3)</sup>保有の有無<sup>(\*1)</sup>

有／無

(有の場合のみ、企業・団体ごとに記載)

企業・団体名：

エクイティの種類：

(\*1)当該臨床研究に関係する企業・団体等との関係を記入してください。

(\*2)産学官連携活動とは、共同研究、受託研究、コンソーシアム、技術移転、特許権譲渡、技術研修、委員等の委嘱、依頼出張、研究員・ポスドク等の受け入れ、研究助成金・寄附金受け入れ、依頼試験・分析等をいう。

(\*3)エクイティとは、公開・未公開問わず、株式、出資金、ストックオプション、受益権等をいう。

※本申告書には本人及び配偶者及び生計を一つにする扶養家族の分を記入するものとする。